

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の
天然記念物

関係のある情報

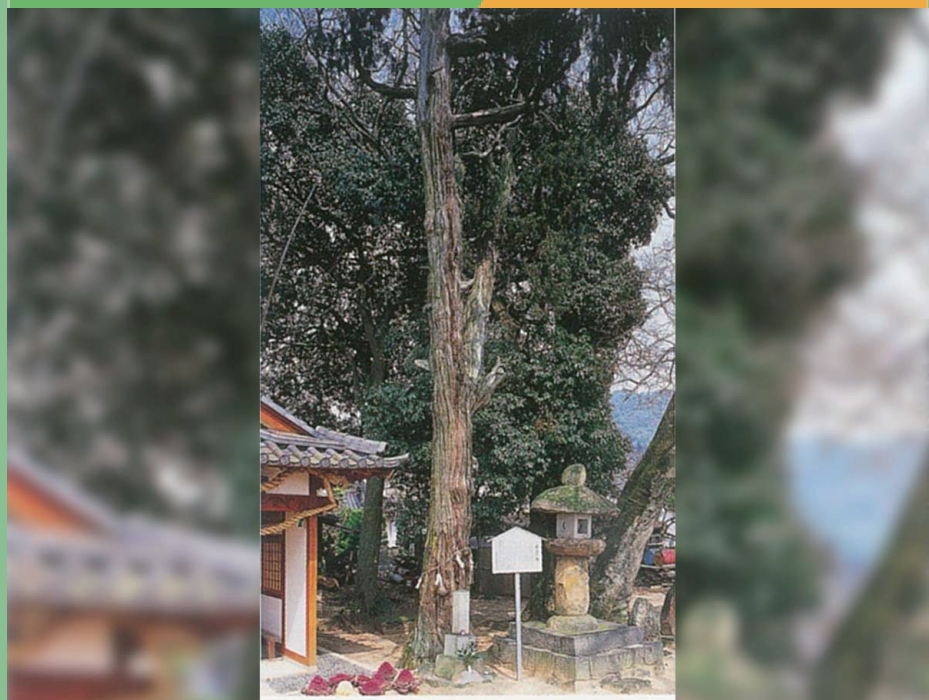
【場所】 矢掛町矢掛
【時代】 樹齢約400年
【指定年月日】 平成10年10月1日
【所有】 内神荒神社
【見学】 可



ねずのき ネズの木

かんけい しまち
関係する市町

やかげ ちょう
矢掛町



この天然記念物について

このネズは、^{うちがみこうじんしゃ}内神荒神社の境内にあり、目通り2.4m、^{じゅこう}樹高16mのヒノキ科のネズであり、ネズとしてこれほどの大木は大変珍しいものです。

水に強く、木目が美しいため、^{けんちくよう}建築用材としてよく利用されたものであるが、神社の杜として^{うじこ}氏子が大切に保存してきたことにより、これほどの大木になったものです。別名をネズミサシ、あるいはモロの木ともいいます。